



はたらくくるま

CATCH THE WORKING CAR!!

クレープ 移動販売車

いどうはんばいしゃ

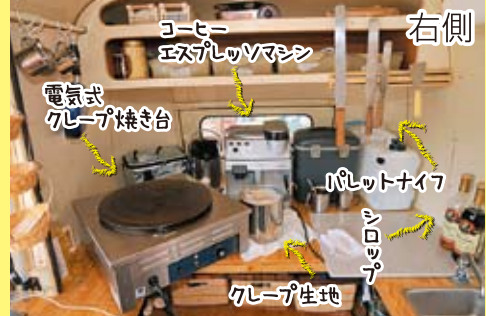
その じょうなな
甘〜い香りが漂う
スイーツの使者

スーパーマーケットの駐車場なんかで見かけた人も多いんじゃないかな。シュクレガールはスイーツ好きの甘い味方。クレープの移動販売車だ。
ベース車両になっている背高ノックのフォルクスワーゲンタイプIIは、なんと1962年製(一)。オーナーの邑田さんがこの車を選んだ最大の理由は「中で僕が歩ける事」なのだ。そういえば邑田さんの身長は180cmと大柄で、国産車でも背をかがめずに歩ける車はないんだそう。
もちろんクレープ屋さんには、なんともいえない可愛いらしさがピッタリだね。
ご自慢は車体の右側に埋め込まれたサンプルのショーウィンドウ。これだと移動中でもクレープ屋さんと一目でわかるでしょ。邑田さんになるほど、なるほど。

せまい車内には調理器具や材料なんかが入りやすく配置されていて、お客さんの注文にもテキパキと短時間で出来たてが出せるんだ。
実は6月からは固定店舗も土佐市に開店させる予定だけど、まだまだこの移動販売車も活躍させるの事。「いやあ、好きですから。この車もこの仕事も」と笑う邑田さんだ。



徳島のホテル(飲食関係業務)を経て、2年前にこの車で独立。大好きなワーゲンタイプIIで今日も高知県のどこかで活躍中。



せまいながらも
機能的なキッチン



ボディに埋め込まれたフロンショーケース。移動中でも広告がバッチリ。



注文を受けて素早い動作で生地を焼き上げる。天井に頭が当たりそう。



【フォルクスワーゲン タイプII】
ハイルーヴ/1962年式/エンジン:空冷水平対向4気筒OHV
1200cc/架装:オールドカーズマーケット(埼玉)/架装費用:約200万円

取材協力

店名
Sucrégal(シュクレガール)

住所
土佐市蓮池2107-1 山崎ビル102

電話
050-3790-1535



エンジン周りにはヒカビエッがりと整備された。



きれいにオリジナルを保っている運転席。「運転はちょっとコツがいります」だそうです。

